

第26回田辺市民駅伝大会・第39回田辺市子どもクラブ駅伝大会開催に係る 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

1. 大会運営について

- (1) 不特定多数の状況为了避免のため、本大会を「無観客」で開催する。
- (2) 参加者（選手、チーム関係者、大会運営スタッフ等）にマスク着用を義務付ける。但し準備運動中及び競技中の選手はその限りでない。
- (3) ソーシャルディスタンスを確保するため、選手、大会関係者の動線設計及びゾーニングを行う。また、会場内では可能な限り他人との距離を確保し、必要以上の会話を控えるよう注意喚起を行う。
- (4) 会場の適切な場所にアルコール消毒液等を設置するとともに、貼紙等により手洗い・うがい等の徹底を促す。
- (5) 開会式並びに表彰式・閉会式を行わず、時間短縮を図る。
- (6) 長時間、多人数による使用を避けるため、屋内施設の使用を禁止する。
- (7) 三密を回避できる屋内待機場所の確保が困難であるため、降雨（小雨を含む。）又は降雨予報がある場合は、大会開催を中止とする。
- (8) 大会当日、参加者の中から発熱等の症状を訴える者が出た場合、関係機関と連携し速やかに対応する。

2. 選手について

- (1) 令和4年1月9日の時点、もしくはそれ以降に新型コロナウイルス感染（陽性）が確認された場合、当該選手は出場を辞退すること。
- (2) 保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状がなければ出場を認める場合がある。
- (3) 令和4年1月9日の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状が発症していた場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス感染症以外の感染症のリスクもあるため、当該選手は辞退すること。但し、次の①および②の両方の条件を満たしている場合、大会への出場を認めても構わない。
 - ①感染疑い症状の発症後に少なくとも8日が経過している。
 - ②薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも3日が経過している。
- (4) チームに感染者もしくは濃厚接触者が確認された場合、主催者が状況を確認し、チームの出場可否を判断する。
- (5) 大会当日に発熱などの症状が出た選手については、陽性・陰性にかかわらず出場を認めない。
- (6) 大会前1週間分の検温を記録するとともに「健康管理チェックシート兼個人情報取得同意書」を作成の上、大会当日、代表者を通じて大会本部に提出すること。
- (7) 大会終了後2週間分の検温を記録するとともに「健康管理チェックシート【個人管理用】」を作成の上、各自で記録し保管すること。
- (8) 大会終了後2週間の間で、発熱等の症状が確認された場合、主催者に報告し、本人及び保護者の責任において治療を行うこと。
- (9) 大会参加については、本人および保護者の判断（責任）の下で行うこと。

- (10) 飲み残し飲料や鼻水、唾液などが付着したマスク等のごみは自己責任で処理（原則として持ち帰る。）すること。
- (11) 声を出しての応援、集団での応援を行わないこと。

3. 大会運営スタッフ（競技役員を含む。）について

- (1) 大会前1週間分の検温を記録するとともに、「健康管理チェックシート兼個人情報取得同意書」を作成の上、大会当日、大会本部に提出すること。異常があった場合は、感染拡大防止のために業務従事を自粛すること。
- (2) 大会後2週間分の検温を記録するとともに、「健康管理チェックシート【個人管理用】」を作成の上、各自で記録し保管すること。

4. その他

この防止対策は、公益財団法人日本陸上競技連盟策定の「陸上競技活動再開のガイダンス（基本方針・チェックリスト）」及び「ロードレース再開についてのガイダンス（基本方針・チェックリスト）」を参考に作成したものである。

(参考) ①：「陸上競技活動再開のガイダンス」（日本陸上競技連盟）

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>

②：「ロードレース再開についてのガイダンス」（同）

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13887/>